

希望の春

校長 関川 紀美子

黄色の色鮮やかなレンギョウの花をはじめ、スイセンやチューリップなどが咲き誇り、生命の躍動が感じられる美しい春。花の季節は心が躍ります。



4月6日新任式と始業式、翌日の7日は入学式がありました。17名の1年生を迎え、令和3年度は112名の児童とともにスタートしました。

<レンギョウの花言葉「希望」>

新任式では、6年生金子陽源さんが転入教職員に素晴らしい挨拶をしてくださいました。また、翌日の入学式では、6年生本間虹音さんが新入生に心温まる歓迎の挨拶をしてくださいました。藤塚小学校の最高学年として、素晴らしい姿を見ることができ、とても頼もしく感じました。

学校生活が始まり、どの学年の子どもたちも張り切って元気に過ごしています。春の日差しを浴びながらブランコに乗ったり、鬼ごっこなどをしたりして、とても楽しそうです。

藤塚小学校では、当たり前前なのが当たり前になされ、笑顔で終わる学校、「笑顔があふれる学校」を目指したいと思います。子どもの具体的な姿は、教育目標の「正しく明るく たくましく」です。子どもたちが「おはようございます」の声とともに元気に登校し、学習や生活のルールを守って活動しながら少しずつ力を伸ばし、「さようなら」と笑顔で帰っていくことを目指します。年度末には、藤塚小学校でよかったと保護者や地域の皆様と喜び合える学校にしたいと思います。

今、美しく咲き誇る「レンギョウ」の花言葉は、「希望」。新型コロナウイルス感染症が一日でも早く収束することを願い、感染防止対策をとりながら、困難な状況の中でも希望をもち、今年度も子どもたちのよりよい成長に向け、教職員が一丸となって教育活動を推進して参ります。皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



満開のさくら



色鮮やかなアザレア



かわいいチューリップ